

研究シーズのタイトル

手術患者の褥瘡発生予測スケールの開発

研究者名

宮本 いずみ

所属

看護学部

研究シーズの専門分野

周術期看護、クリティカルケア看護

研究シーズのキーワード

手術患者、褥瘡、褥瘡発生、予測スケール、体圧

研究シーズの概要

褥瘡は身体にかかる圧力、摩擦、せん断力によって引き起こされる局所的な組織の損傷である。手術患者は、長時間同一体位となり褥瘡リスクが高い。先行研究では毛細血管圧が32 mmHgを超えると褥瘡が形成される。しかし、最近ではこの値は必ずしも普遍的に当てはまるわけではないことが示されている。術前に手術患者の褥瘡リスクを評価し、褥瘡予防策を講じるが、どの時点で褥瘡を発症するかは予測できない。そこで本研究では、手術患者で褥瘡が発生する体圧やその持続時間のカットオフ値を明らかにし、褥瘡発生予測スケールの開発を目指す。

研究シーズの適用分野

手術室の看護師教育、褥瘡予防、神経障害予防等の研究を医療機関や企業と共同研究したいと考えています。

共同研究が期待される外部機関

民間企業/医療機関